

## ドライバとアプリケーションのインストール手順 Ver.1.03

(Windows XP の場合)

MICRO TALK 評価用基板(ATS-CBK001)を使用される場合は、事前に以下の3種類のソフトウェアをパソコンにインストールしていただく必要があります。

- (1) FT232R USB UART ドライバ
- (2) USB Serial Port ドライバ
- (3) MICRO\_TALK アプリケーションソフトウェア

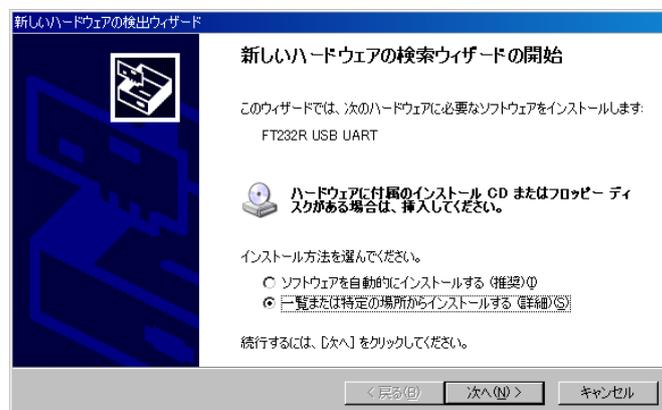
次項からの手順に従って、インストール作業を行ってください。

### 1. ドライバとアプリケーションのダウンロード

1. ダウンロードページのプログラム欄で[MICRO TALK] - [評価基板用アプリケーション]の[Download]をクリックして、圧縮ファイル(ATS-CBK001-APR.zip)をパソコンの任意のフォルダに保存します。
- ※ 付属 CD をご使用の場合は、CD 内の[Driver]と[SETUP]フォルダを PC のデスクトップ等、任意の場所に保存してください。(この場合、下記 2 の解凍作業は不要です。)
2. 圧縮ファイルを解凍すると、[ATS-CBK001-APR]フォルダが作成されます。

### 2. FT232R USB UART ドライバのインストール

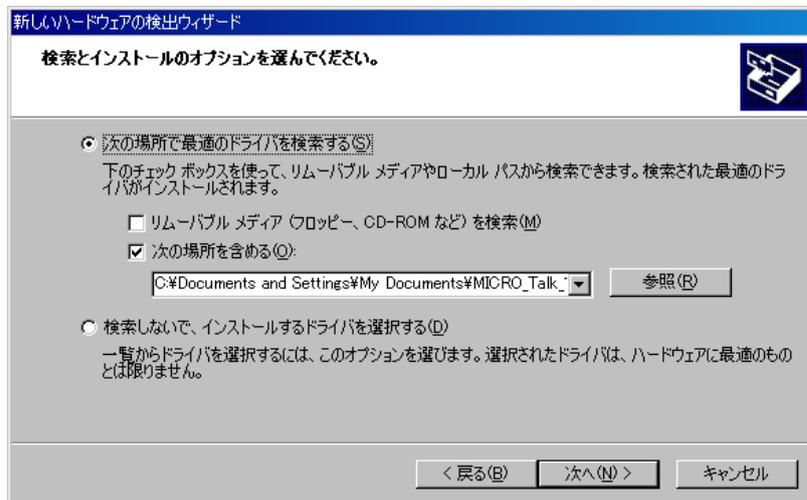
1. 付属の USB ケーブルで、評価用基板とパソコンを接続します。
2. Windows が新しい USB デバイスを検出して、ハードウェアの検出ウィザードが立ち上がりま



3. [一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

## 4. ファイルを指定します。

次ページのウィンドウで[次の場所を含める(O)]にチェックを入れて[参照(R)]をクリックし、PC 保存した[Driver]フォルダを指定します。



## 5. [次へ]をクリックして、インストールを実行します。

## 6. インストールが終了すると、下記の画面が表示されます。

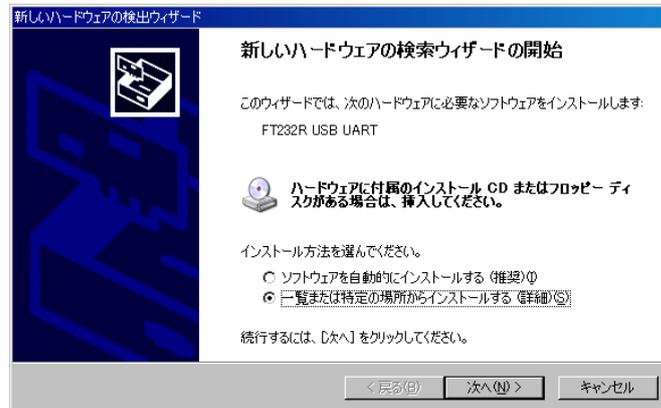
[完了]ボタンをクリックすると、"FT232 USB UART"ドライバのインストールが完了します。



### 3. USB Serial Port ドライバのインストール

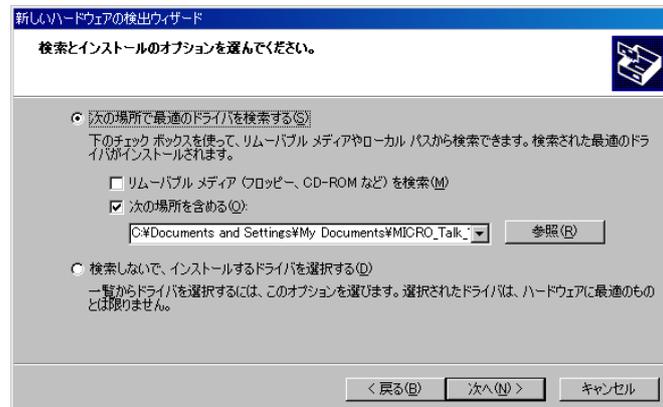
1. FT232 USB UART ドライバのインストールが完了すると、続けて Windows が新しい USB デバイスを検出し、ハードウェアの検出ウィザードが立ち上がります。

[一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

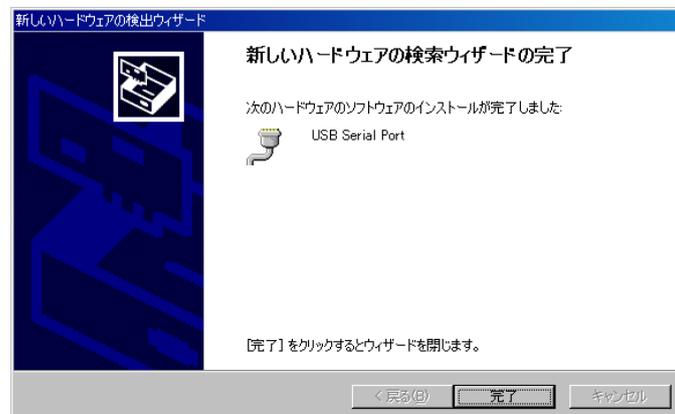


2. ファイルを指定します。

次ページのウィンドウで[次の場所を含める(O)]にチェックを入れて[参照(R)]をクリックし、[Driver]フォルダを指定します。



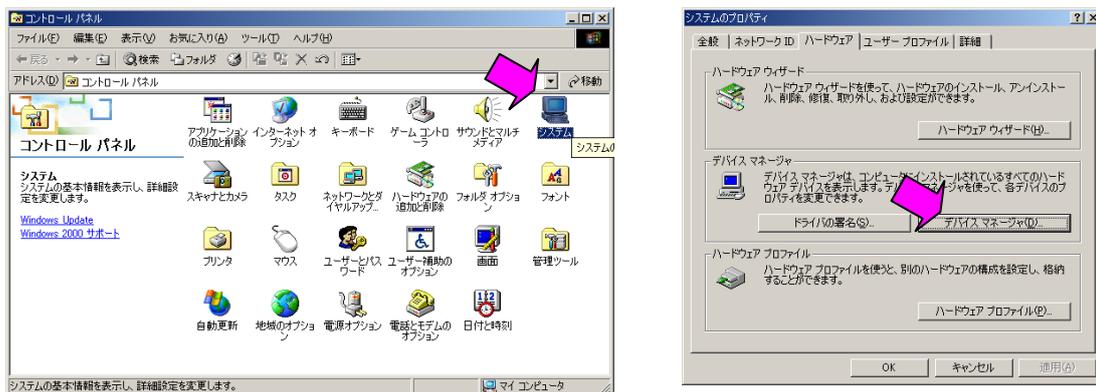
3. [完了]ボタンをクリックすると、”USB Serial Port”ドライバのインストールが完了します。



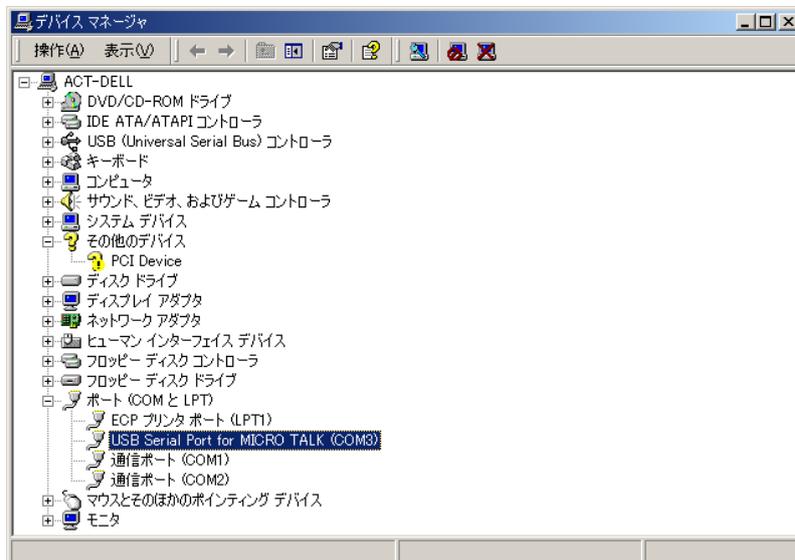
## 4. COMポートとMICRO TALK インターフェースの確認

USBドライバのインストール終了後、COMポートおよびMICRO\_TALKインターフェース設定の確認を行います。

1. コントロールパネルの[システム]-[システムプロパティ]-[ハードウェア]-[デバイスマネージャ]を開きます。



2. [ポート(COMとLPT)]に[USB Serial Port for MICRO TALK (COM No.)]が表示されていることを確認します。(MICRO TALKインターフェースの確認)



また、ここでMICRO\_TALKインターフェースがPCのどのCOMポートに割り付けられているかを確認して、控えておきます。(上記画面の場合は、COMポートNo.3)

※ COMポートNo.は、後でPCとMICRO TALK間の通信設定を行う際に必要になります。

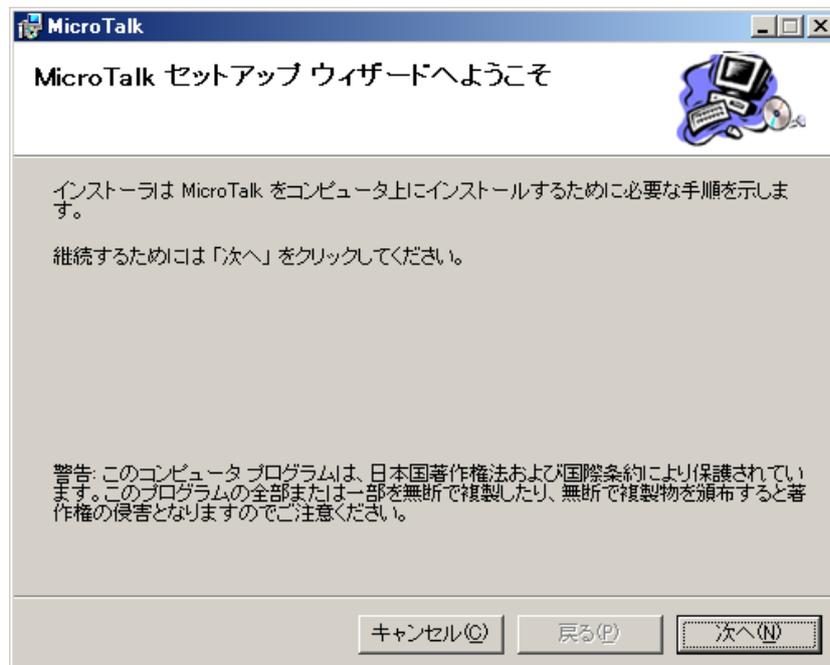
## 5. アプリケーションのインストール

ドライバのインストール終了後、MICRO TALK 評価用基板で簡単に音声合成を確認するためのアプリケーションソフトウェアをインストールします。

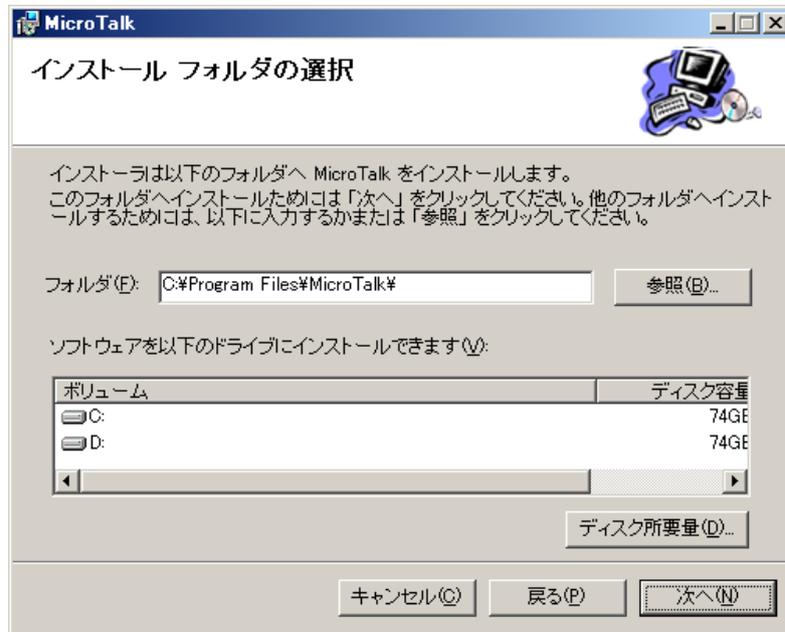
1. PC に保存した[SETUP]フォルダを開き、[MicroTalk.msi]を W クリックします。



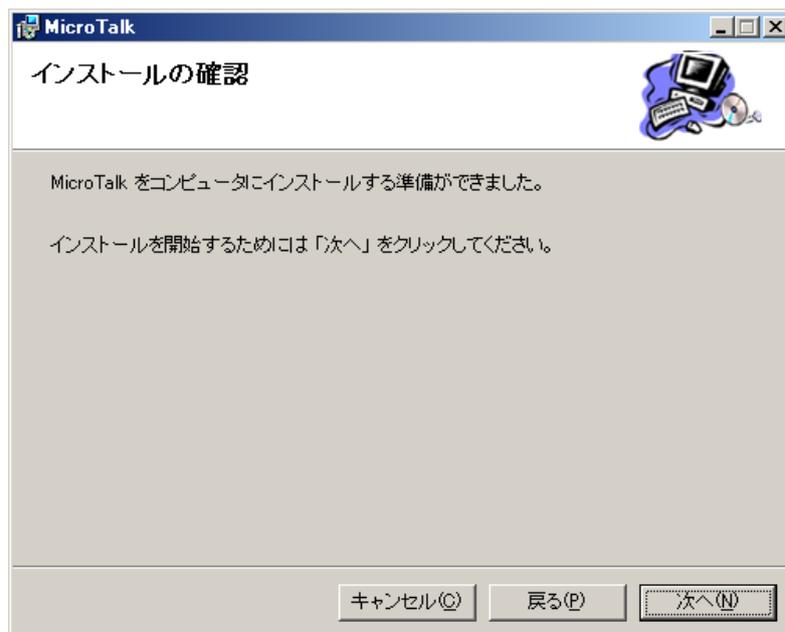
2. MICRO TALK セットアップウィザードが起動し、下記のウィンドウが開きます。



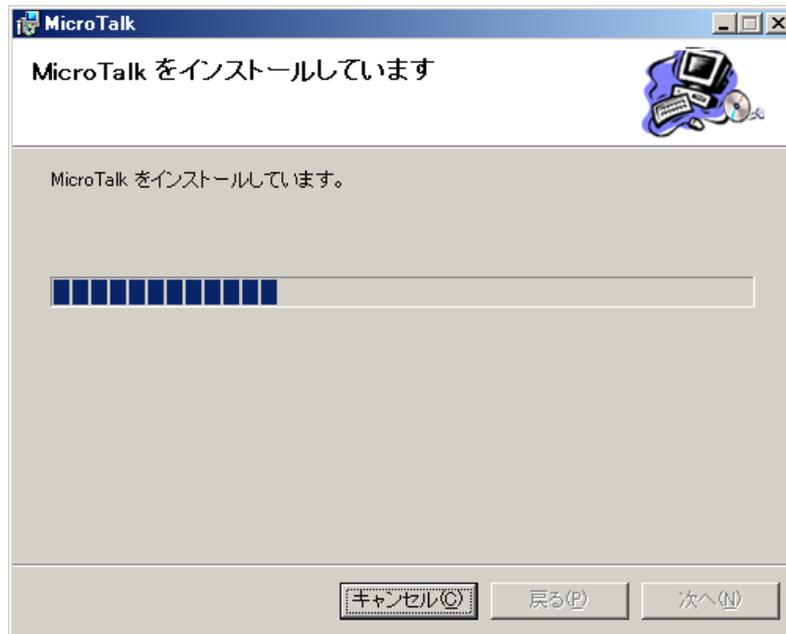
3. [次へ(N)]をクリックすると、下記の画面が表示されます。  
インストール先のディレクトリを変更する場合は、[参照(B)]をクリックして、ディレクトリを指定してください。  
インストール先ディレクトリの指定が終了したら、[次へ(N)]をクリックします。



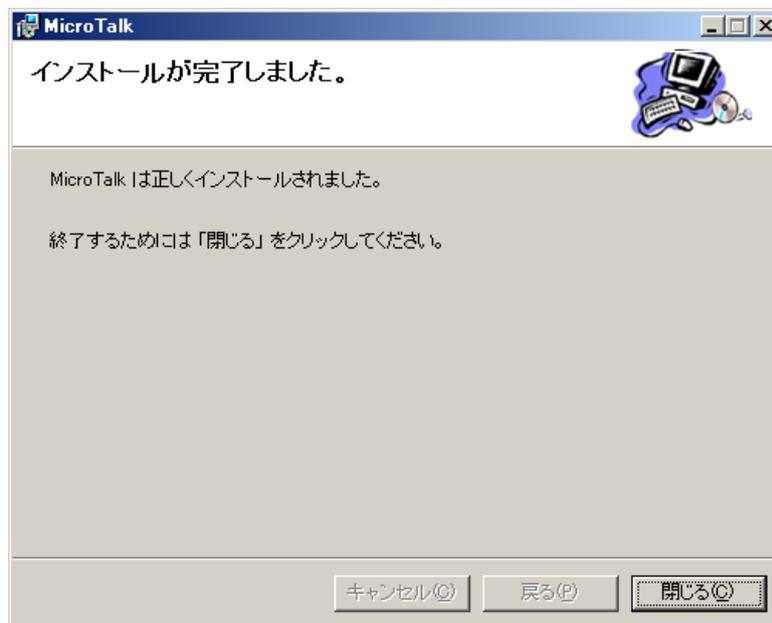
4. インストールの確認画面が表示されます。  
[戻る(P)]をクリックすると、前の画面に戻り、インストール先ディレクトリを変更することができます。



5. 前の画面で問題がなければ[次へ(N)]をクリックすると、MICRO TALK アプリケーションのインストールを開始します。



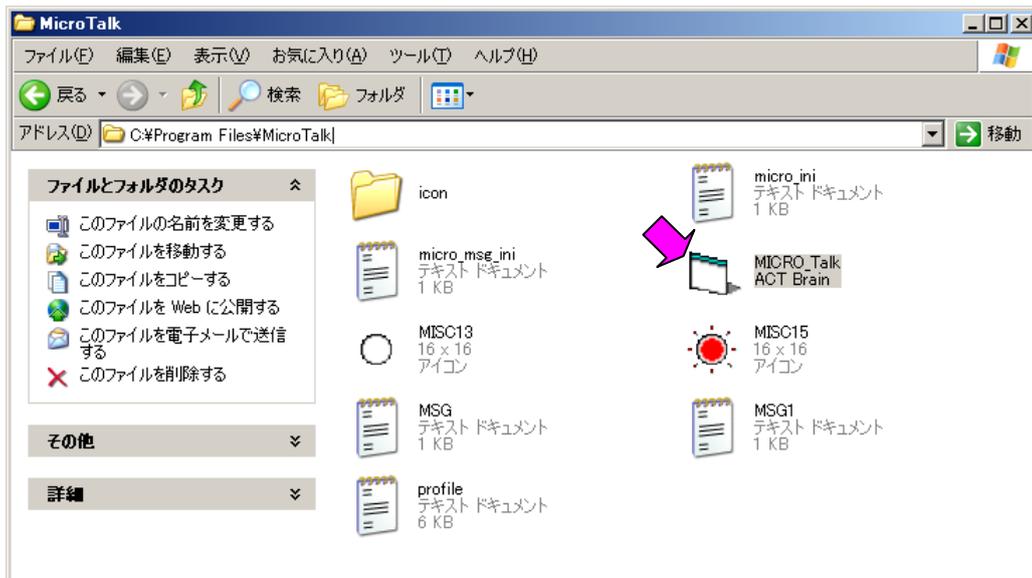
6. インストールが終了すると、下記のメッセージが表示されます。  
[閉じる(C)]をクリックして、メッセージを閉じてください。



## 6. アプリケーションの起動

アプリケーションのインストールが終了したら、初めに COM ポートNo.の設定を行います。

1. インストール時に指定したインストール先ディレクトリに保存された[Micro Talk]フォルダを開きます。



2. [MICRO\_TALK]アイコンを W クリックすると、アプリケーションが起動します。



- アプリケーション画面右側の[COM]欄のコンボボックスで USB ドライバインストール時に確認した COM PORT No.を選択します。



以上でドライバとアプリケーションのインストールは終了です。  
アプリケーションの操作については、【アプリケーションソフト操作説明】を参照してください。